



# 今年も「ジュービロ応援レンタカー」提供開始

磐田市を中心にエネルギー事業を展開している第一商事が、昨年に続き「ジュービロ応援レンタカー」の提供を開始した。

フランチャイズ契約を結ぶレンタスと協業してのJ2磐田とのコラボ企画で、磐田のエンブレムなどが入った特別デザインのレンタカー(車種はトヨタ・アクア)1台がスタンバイ。売り上げの1部を、チームに支援金として還元する。利用者には、磐田の選手のサイン入りミニ色紙2枚(選手の指定

昨年に続き第一商事が提供を開始した「ジュービロ応援レンタカー」

は不可)をプレゼントし、磐田のホームゲーム開催日限定の「試合日プラン」



では、選手のサイン入り色紙2枚か、スタジアムの駐車券のどちらか選択できる(試合入場券は別)。さらに、利用者の中から抽選で5組10人をヤマハスタジアム見学ツアーに招待する。

対象店舗はENEOS鳥之瀬サービスステーションで、予約は電話☎0538(36)9400で受け付ける。営業時間は平日、土曜日が午前7時半～午後8時。日祭日は午前8時～午後7時。第一商事の清水聖也社長は「1年でJ1に復帰できるよう、地域全体で盛り上げていけたらと思います」と思いを込め、今季は浜松市出身でモデルなどとして活躍中のSHONOをイメージキャラクターとして起用し、認知度の向上と多様な利用方法の提案をしていく。